太陽の子　てだのふあ（1980）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 140分
初公開日 1980/09/13
公開情報 共同映画全国系列会議配給

【解説】
神戸で大衆食堂を営む沖縄出身の夫婦と小学生の娘。そして、その店に集まる人々の暖かい交流を描く。沖縄在住の童話作家・灰谷健次郎の同名小説を、「キューポラのある街」の浦山桐郎監督が映画化。映画の背後には暗い戦争の傷跡が描かれている。

【クレジット】
監督 浦山桐郎
製作 時実象平
原作 灰谷健次郎　『太陽の子　てだのふあ』
脚本 浦山桐郎
撮影 安藤庄平
美術 坂口武玄
編集 岡安肇
音楽 真鍋理一郎
助監督 新城卓
出演 原田晴美
大空真弓
河原崎長一郎
大竹しのぶ
殿山泰司
浜村純
伊藤敏孝
石橋正次
大滝秀治

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.